

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2022. 10
No.350

私(イナテック)流 利他の心

イナテックの企業理念は

“確かな技術と磨かれた心で社会に貢献”

「確かな技術」とは

お客様に感動していただくこと

お客様に喜んでいただくこと

つまり、イナテックの高度な技術で、高品質な商品をお客様に提供させていただく、という意味です。

「磨かれた心」というのは

イナテックでの仕事を通して自分を磨く、つまり専門知識を身につけ、おそうじを通して綺麗好きになり、しつけの行き届いた品の良いイナテック社員になって欲しい、という意味です。

「社会に貢献」とは

社員の方々に、ご自身を磨く場所(イナテック)を提供し、育てていただくという事です。

そして、その結果としてイナテックは発展し、発展し続けることによって社会への貢献となると考えております。

イナテックというフィールドを使って、人間性豊かに成長してください。

“利他の心”とは

イナテック流に言いますと「GIVE&GIVE」です。

家族のために

会社の同僚のために

近隣の人たちのために

お客様のために

仕入先様のために

会社のために

このように「自分以外のために」尽くす、尽くし続けることが大切です。

尽くし続けることによって自分自身の学びとなり、周りの方々に背中を見せることによって自分も成長する。

この自分の成長を「自利」と言います。つまり「自利利他」とは、人様のために尽くし続け努力すれば、その結果、自己成長に繋がるということです。

イナテック企業理念は、この「自利利他」の考えがベースに流れております。

創業者(邦松・みよ)の社訓

「和と実行」

イナテックの社訓として、「和と実行」があります。これは創業者夫妻(邦松・みよ)の想いが込められていて、

「社員同士みんな仲良くし、一所懸命働こう」という意味です。

“みんな”とは会社幹部、組合員全員がイナテックを中心として皆で頑張り、発展させようという想いです。

だから当時の「稲垣鉄工株式会社」のロゴは、会社側の○と組合側の○を、そして



まんまる〇の輪ではなく、柔軟な発想の楕円を重ね合わせたデザインで、イナガキの「I」を末広がり、富士山のような会社にしようという想いです。

イナテックは

「一所懸命」

一般的には「一生懸命」ですがイナテックは「一所」、今この瞬間に、「懸命」、命を懸ける生き方、働き方をしようという願いを掛け使っております。

(剣豪 宮本武蔵も、この一所懸命を使っていたと言われております。)

「相互啓発型の仲良くケンカする」

「自分は自分のことだけをやっている良い」「見て見ぬフリをする」「悪いことをやっている」と決意して注意を合わさない。これらは一見気持ち良さそうな「仲良しクラブ」です。やがて面白くない危険な会社になってしまいます。「仲良くケンカしよう」とは、お互い注意

し合い、素直に受け入れる相互啓発型のイナテックを目指しています。

「小善は大悪に似たり、

大善は非情に似たり」

致知2022年7月号 対談

働き方改革から働きがい改革へ

～日本人の働き方はこれでいいのか～より

半端な優しさは結局人を駄目にし、一見非情に見えることこそが実は本当に相手をも思った愛である。

「労働には、欲望に打ち勝ち、心を磨き、人間性を作っていくという効果がある。」

つまり「確かな技術と磨かれた心で社会に

貢献」

忘れてはならない判断基準

人間として正しいかどうか(稲盛和夫氏)

1. 嘘をついてはいけない
2. 人に迷惑をかけてはいけない
3. 正直であれ
4. 欲張つてはならない
5. 自分のことばかり考えてはいけない

誰もが子どもの頃、親や先生から教わったにも関わらず、大人になるにつれて忘れてしまいう単純な規範を生きる指針に据え、人生において守る判断基準とすべきです。

菜根譚後集

八一

飽諳世味、一任覆雨翻雲、總備開眼。會盡人情、隨教呼牛喚馬、只是點頭。

世間の甘さ辛さを味わい尽くしてしまえば、雨となり雲となる人情の急変にも無関心になって、全く目を開いて見るさえめんどうになる。また、人情をすっかり知り尽くしてしまえば、牛と言われようと馬と言われようと、勝手に言わせておいて腹も立てず、ただ、はいはいとうなずくばかりである。

